

望遠鏡とドーム

栗田光樹夫

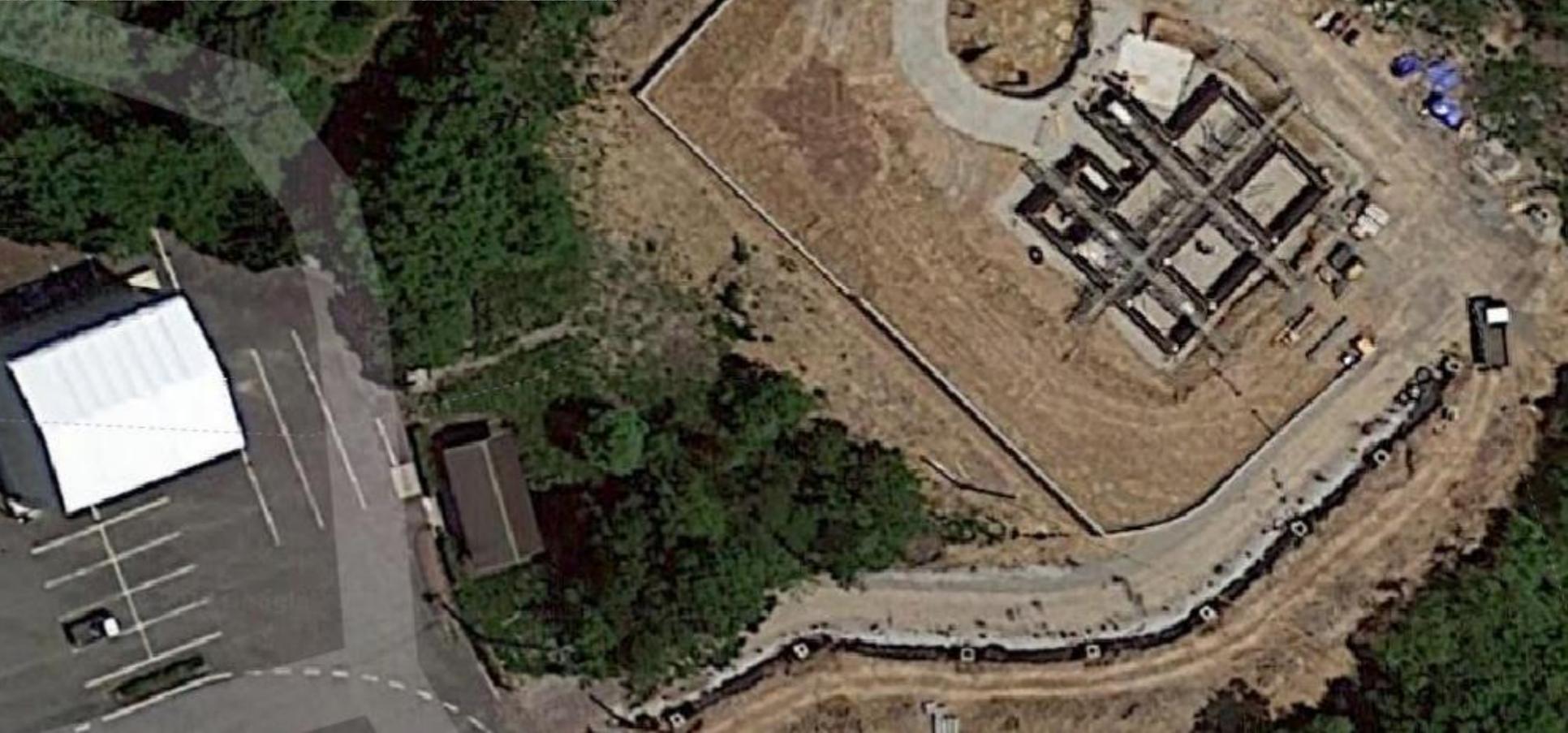
京都大学

170904

国立天文台

現在移設中

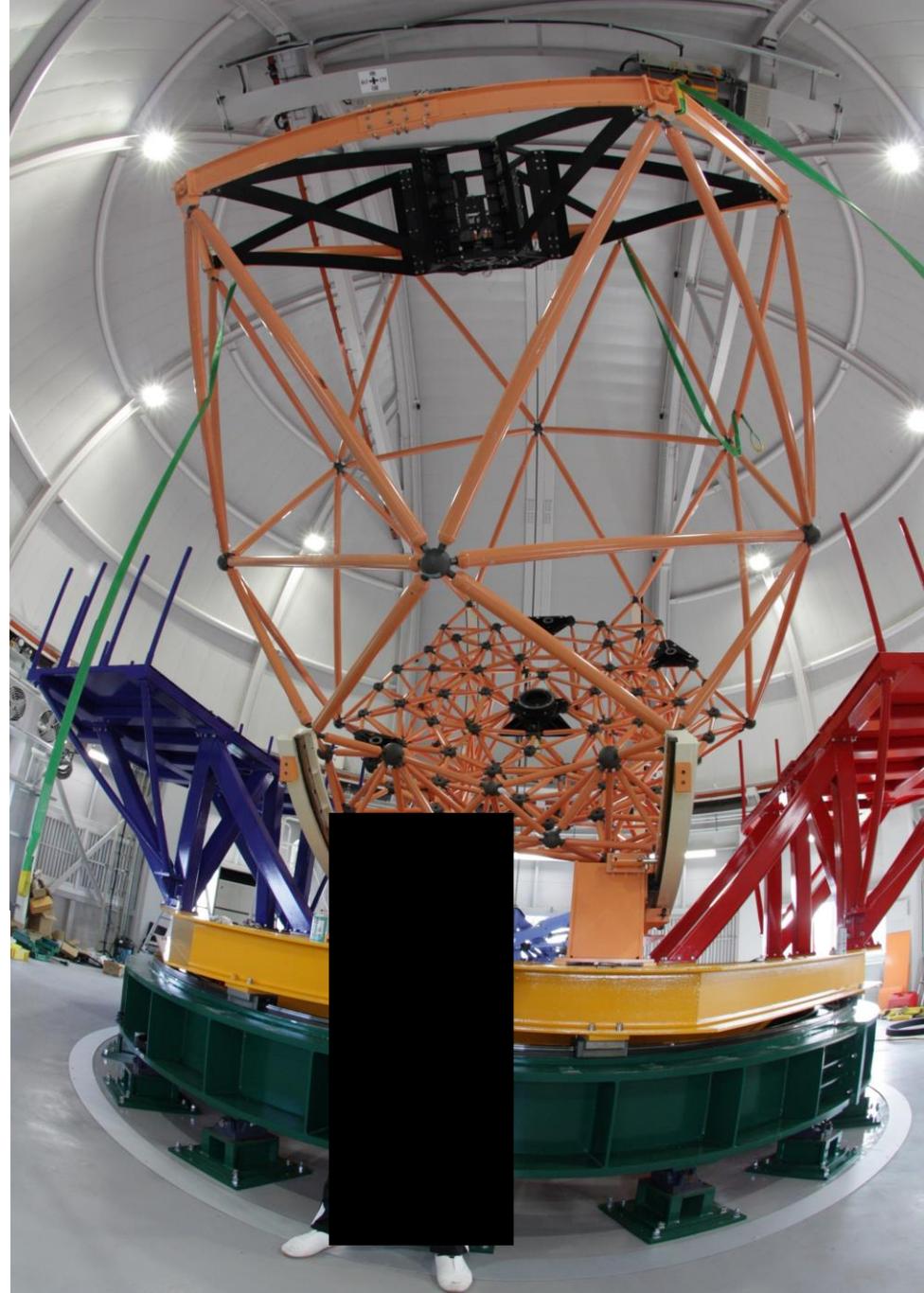
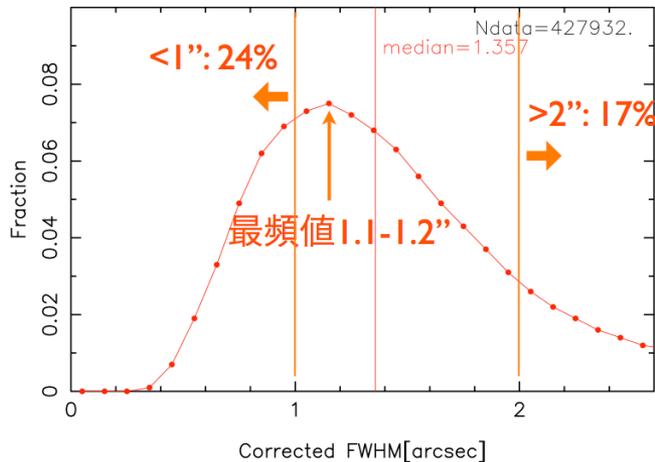




望遠鏡

光学系: RC 3.8m F/6
焦点: ナスミス×2
視野: 1'
観測波長: 可視-近赤外線※
即応性: 全天を1分でカバー

※バツフルが未検討のため、Lバンドより長波長は要相談。装置内部で対処すれば可



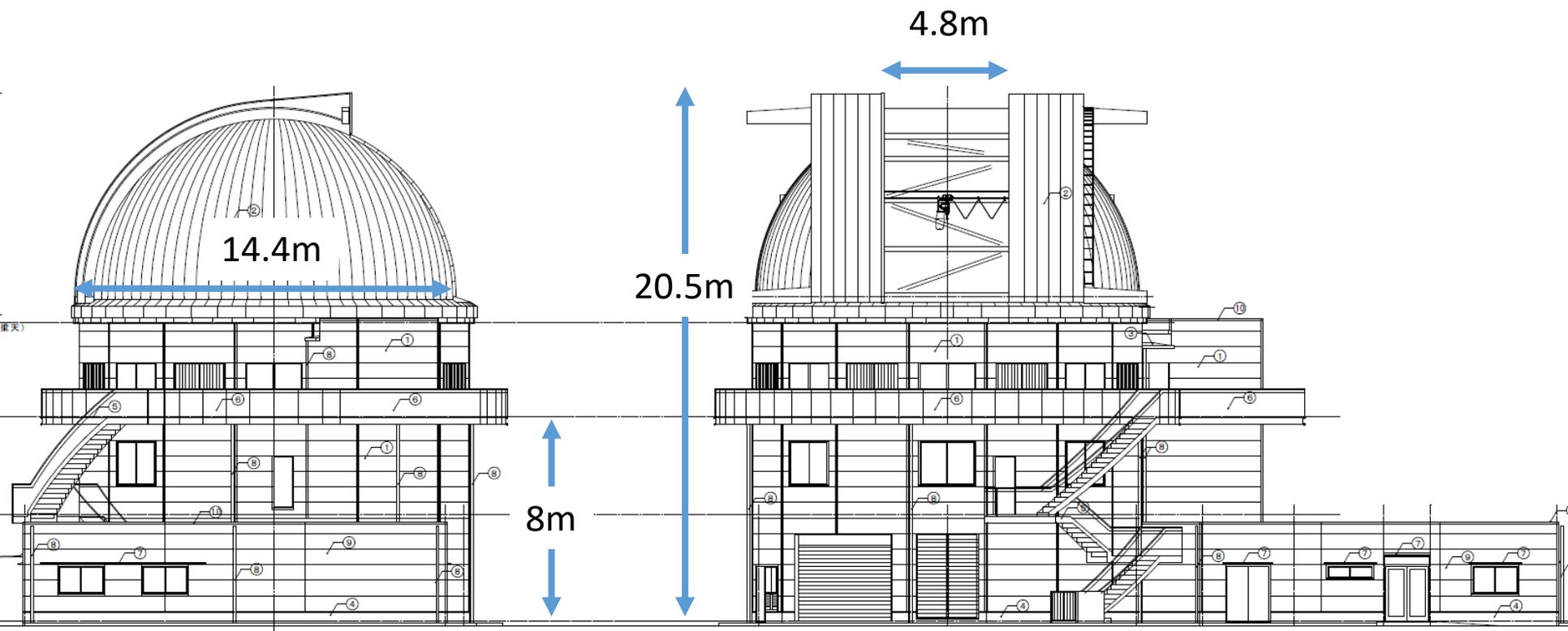
ドーム



搬入口

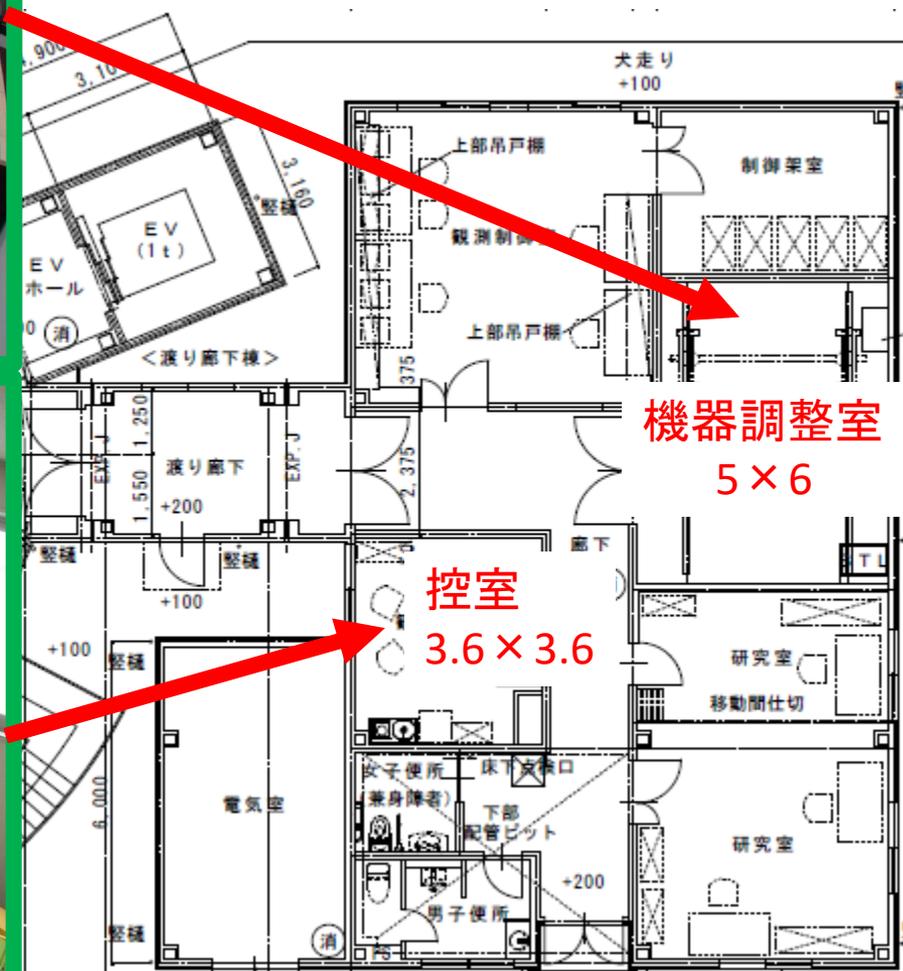
玄関

ドーム外部寸法





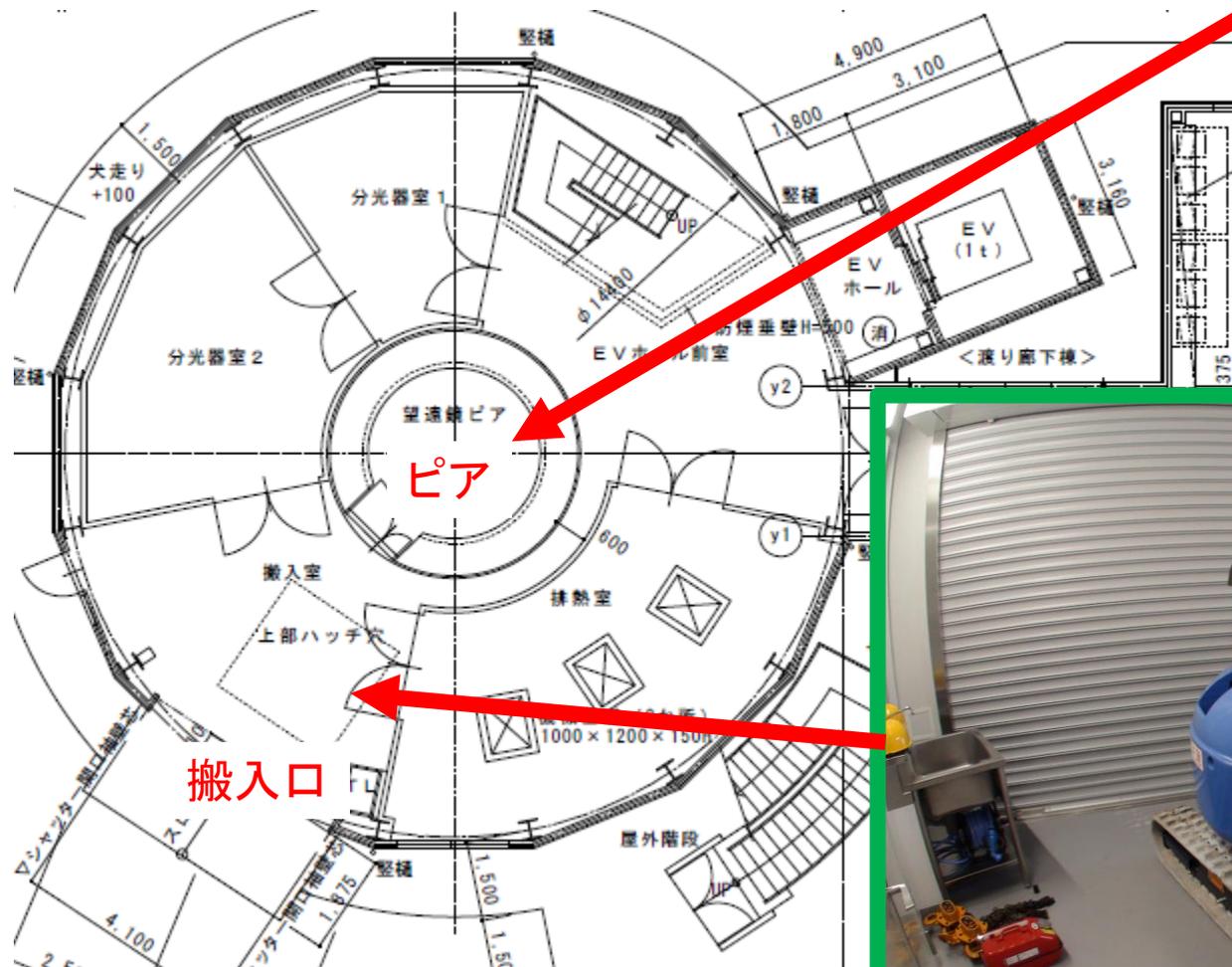
1F 装置と人の控室



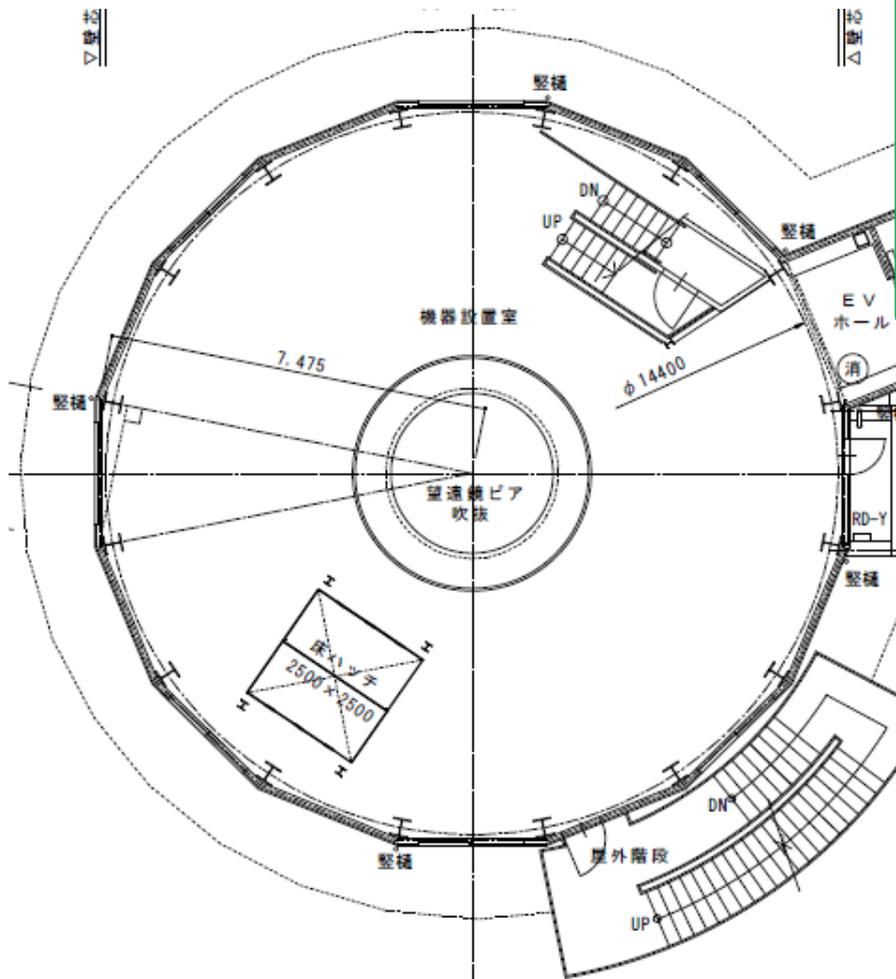
機器調整室
5×6

控室
3.6×3.6

1F ピアと搬入口



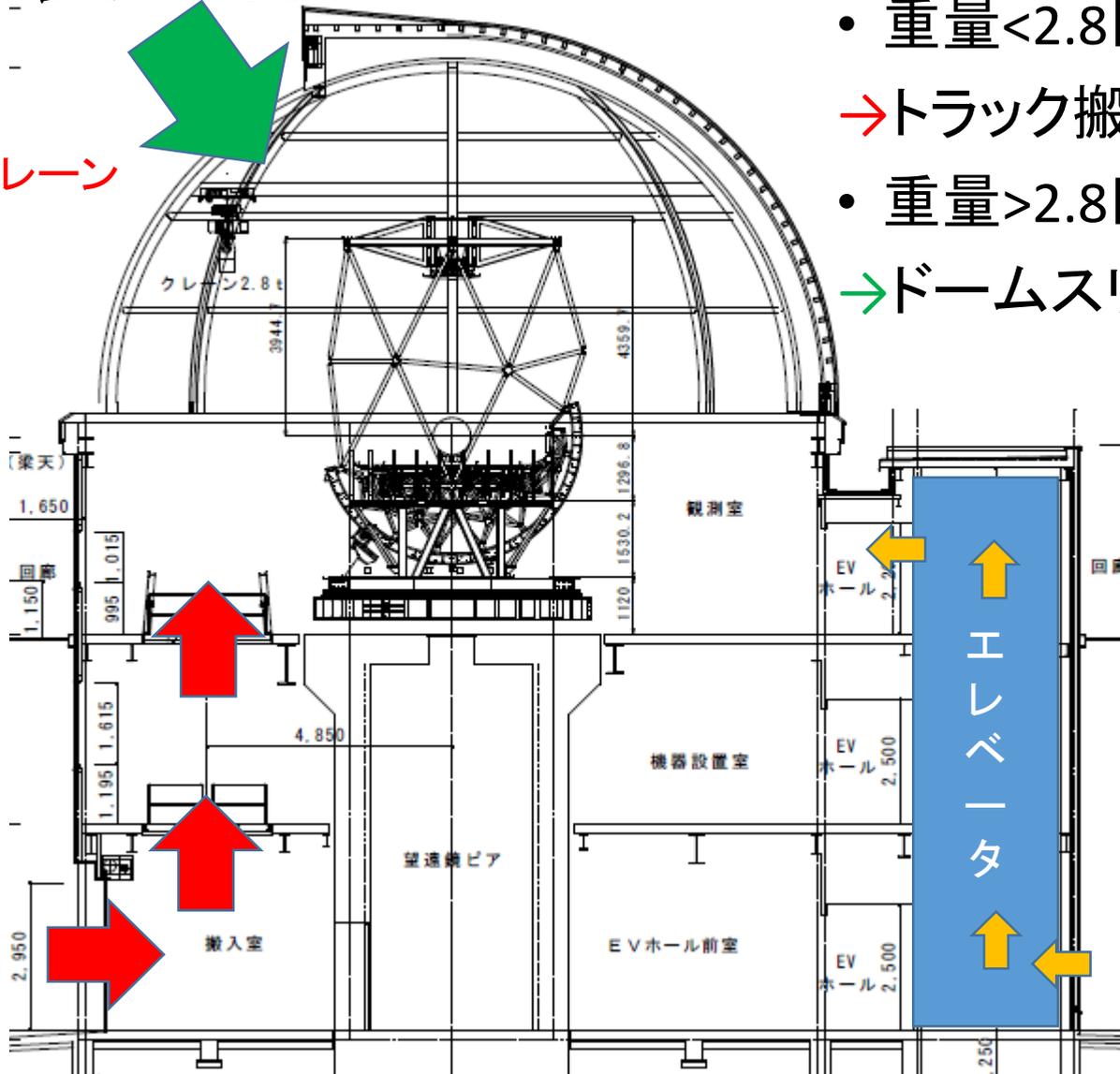
2F 物置と工作室



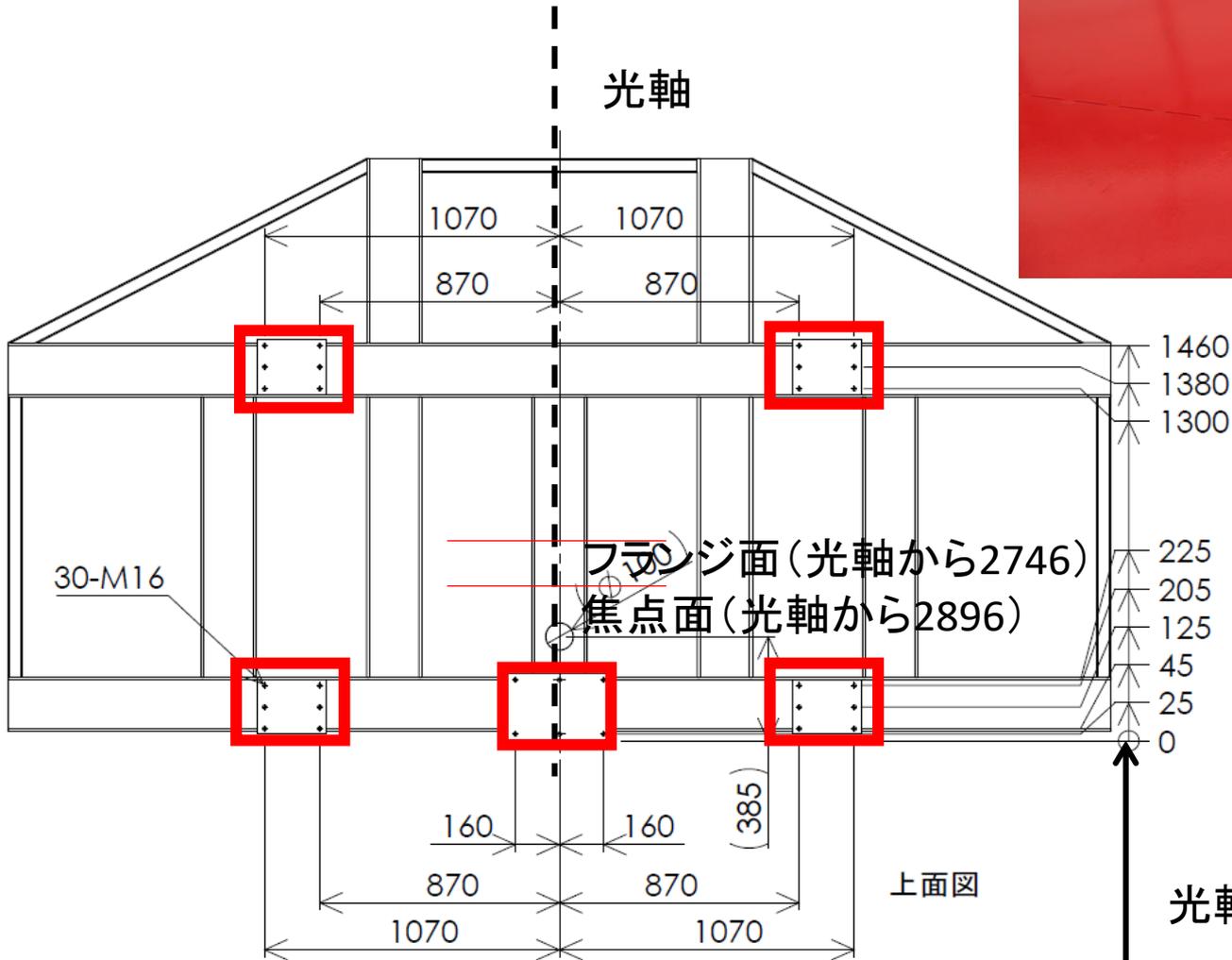
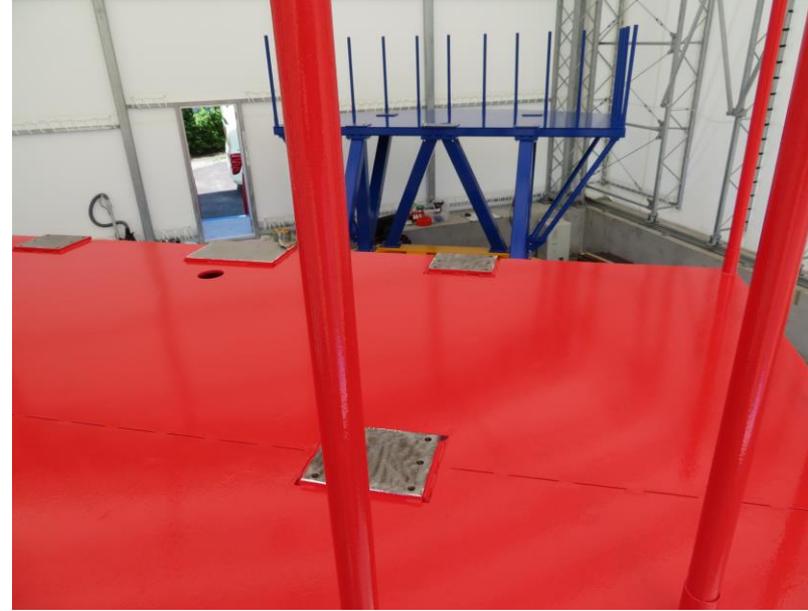
装置搬入

- 重量<1トン、幅<~ 1m × 1.5m
→エレベータ
- 重量<2.8トン、幅<2.5m × 2.5m
→トラック搬入口→天井クレーン
- 重量>2.8トン、幅<4.8m
→ドームスリット

2.8tクレーン



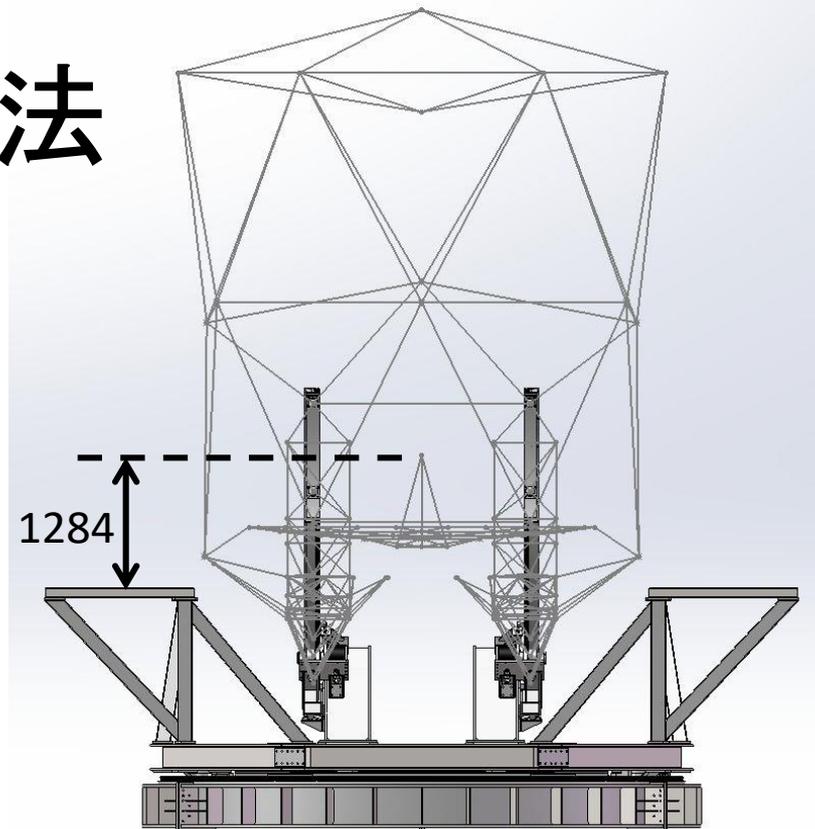
ナスミス台



装置の固定は赤枠の
ハードポイントを使う

ナスミス台機械寸法

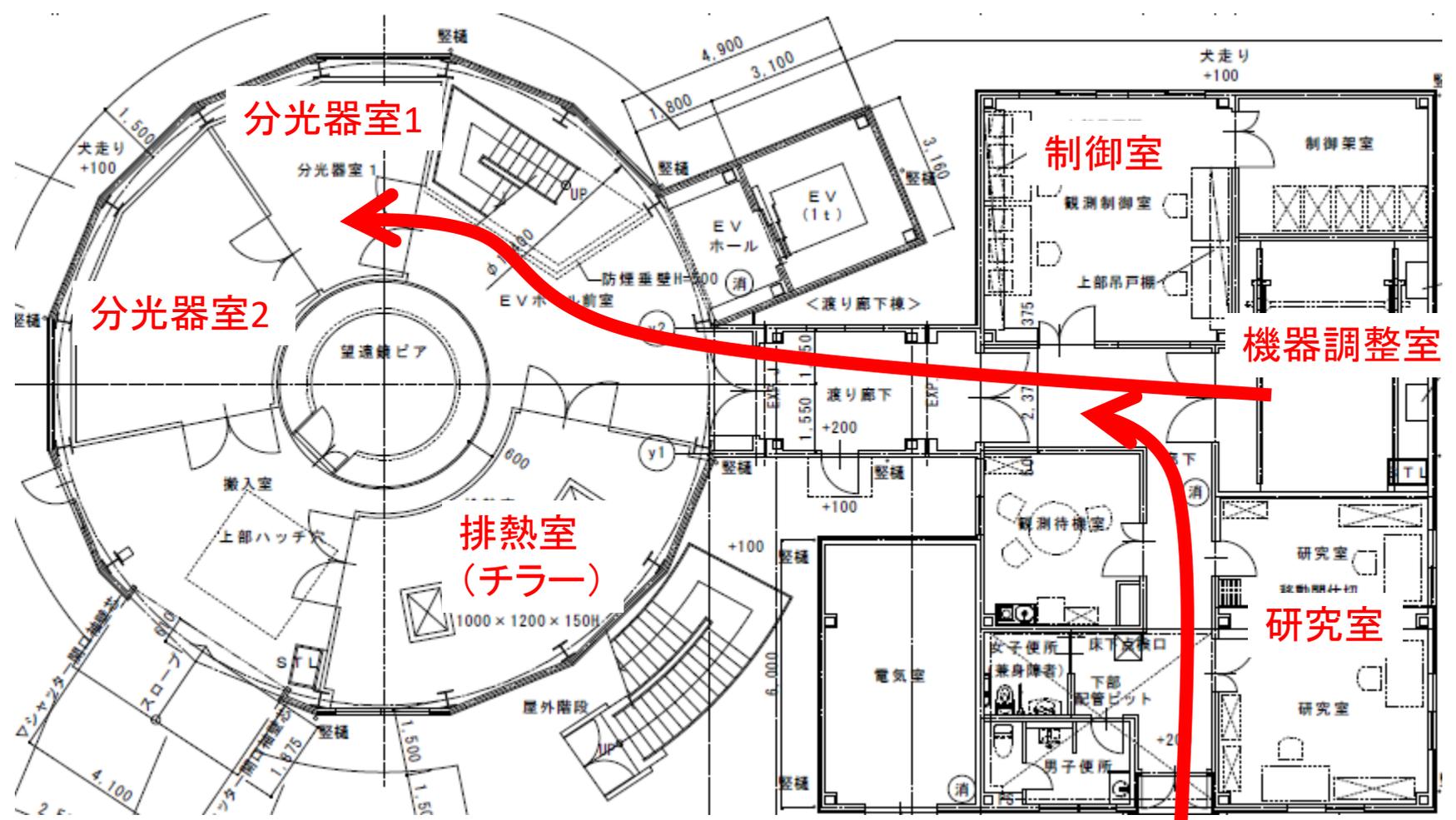
高度軸とナスミスハードポイント上面の距離 1284mm



ナスミス台： <3トン

InR: <1トン、 <φ1500 × L1500

ドーム内部



1F見取り図

その他

- 観測中に望遠鏡フロアに行くときはエレベータを使わず、階段を使用してください(エレベータボックスの遮光性がない)
- シャワーや宿泊機能はない
 - 宿泊は本館を利用のこと
- 隣接の天文博物館にドーム内の映像が流される。
 - 放映時間: 10:00-17:00
 - ドームと制御室で配信をOFFにできるが極力配信にご協力ください
- 観測装置と制御室を特殊なケーブルで接続する際は、各自で備え付けのケーブルラックを使用して配線をお願いします。



TLC200 PRO 2017/07/21 13:57:22

スケジュール

- H29.12: 架台制御試験
- H30.3: 光学系インストール
- H30.夏: 分割鏡制御試験＋一部試験観測開始

- 3年目以降にリモート化を目指す
 - ただし、せっかくの国内観測施設なので、ぜひ来て観て触ってください

